

多賀城市災害対策本部からのお知らせ

平成23(2011)年10月31日(月)午前9時発表

多賀城市内の被害状況	
・死亡者	188名
(内訳) 男性	112名
女性	76名
・行方不明者	1名
・避難者数	0名
	(0世帯)

菊地健次郎市長から

明日11月1日(火)は市制施行40周年記念式典が挙行されますので、従事職員はよろしくお願ひします。

また、定例の災害対策本部会議は本日で終了します。今後は、必要に応じ随時開催するのでよろしくお願ひします。

市役所各部から

家屋の解体状況について、これまで987件の申込がありました。現在、259件(26%)に着手し、うち140件が完了しています。

(仮)多賀城ICの災害ごみ仮置き場のごみは、先週で全て撤去が終了しました。

なお、高架下については、搬入先の都合で11月中旬には全て撤去できる予定です。

義援金等の相談については、毎日の相談件数が50件程度で落ち着いてきています。

先週金曜日に災害公営住宅の災害査定があり、市内1,695件の全壊住宅のうち722件が災害査定を受けましたが全て認められました。

明日から一部損壊住宅への補助金の受付を市役所6階で開始します。

10月22日(土)に大代地区住民への説明会が行われ、住民約25人が参加しました。台風15号で被害を受けたポンプ場の修復状況、仙塩浄化センターの復旧状況、貞山運河・砂押川の復旧状況について多賀城市、仙台土木事務所と仙塩浄化センターの職員がそれぞれ説明を行いました。仙塩浄化センターの完全復旧について当初は25年度までかかる予定でしたが、平成24年12月には終了する見込みです。悪臭についてはかなり落ち着いてきていますが、11月から仮置きしてた汚泥関係を排出するので臭いは出るかもしれません。

明日11月1日(火)に仙塩工場多賀城地区連絡協議会及び多賀城市工場地区防災協議会に震災復興計画の説明会を行います。